

会務報告

雑誌名	東日本歯学雑誌
巻	4
号	2
ページ	149
発行年	1985-12-31
URL	http://id.nii.ac.jp/1145/00007191/

会 務 報 告

昭和60年8月7日、8月27日および12月9日に第26～28回の理事監事会に於いて、次の事項が審議または承認された。

1. 定期講演会について

昭和60年10月19日(土)午後2時から、教養部2階201講義室において行い、演題と演者を決めた。

- (1) 「ペルーインディオのルーツを探る」
東日本学園大学歯学部長 富田 喜内教授
- (2) 「感染根管治療に関する病理学的アプローチ」
岩手医科大学歯学部口腔病理学教室

鈴木 鍾美教授

なお主催は東日本学園大学歯学会、協賛は東日本学園大学同窓会として行った。

2. 第4回総会、学術大会および評議員会について

昭和61年2月15日(土)に歯学部476講義室に於いて行う。

午後1時～1時15分 評議員会

午後1時15分～1時30分 総会

午後1時30分～4時40分 学術大会の予定、当番教室は歯科理工学教室と口腔病理学教室が担当する。なお、演題募集は1月14日(土)を申込締切とした。

3. 東日本学園大学歯学会主催講演会の学外講師に対する、謝礼のガイドラインと年間の総枠について決めた。また、雑誌に掲載する依頼原稿に対する謝礼について審議した。

4. 感謝状の原案が提示され図案を了承した。

5. 名誉会員に贈る名誉会員証を作製することが承認され、文面等は岡田専務理事に一任、また証状の日付は、さか昇ってさし上げてもよいこととした。

6. 外国の大学、研究機関に東日本歯学雑誌を寄贈する送付先について、専務理事からリストが提示され了承し、創刊号から送付することとした。また、この様な場合に用いる英文用封筒および便箋のデザイン等について、次回理事監事会で検討することにした。

7. 昭和61年の歯学会特別講演会は、秋頃に行うことを決めた。

8. 会員の名簿整理等の事務を簡略化するため、オフィスコンピューター(100万円程度)を購入する方向で再度検討をはじめることとした。

9. 歯学会の臨時職員、丸山香子さんが一身上の都合で昭和60年9月30日で退職されたので、10月1日から、宮崎美智代さんを採用した。